



三 浦 市
生 涯 学 習 計 画

平 成 30 年 3 月

三浦市教育部文化スポーツ課

目 次

第 1 章 計画の策定にあたって

第 1 節 計画の趣旨	1
第 2 節 本計画の位置づけ	2
第 3 節 計画の期間	3
第 4 節 生涯学習の捉え方	3

第 2 章 本市の現状と課題

第 1 節 三浦市の人口の動き	4
第 2 節 生涯学習関連施設	8
第 3 節 本市の生涯学習の取組みと方針	9
第 4 節 生涯学習情報の提供体制	3 6

第 3 章 市が目指す生涯学習

第 1 節 生涯学習の取組み	3 7
----------------	-----

資料編

白秋記念館ほか 6 つの施設でのアンケートの結果(資料 1)	4 1
三浦市教育大綱(資料 2)	5 1

策定委員・策定会議	5 2
-----------	-----

第1章 計画の策定にあたって

第1節 計画の趣旨

生涯学習とは、市民一人ひとりが生涯にわたり健康で豊かな生活を営むため、自発的意思に基づいて、自己の充実・啓発、生活の向上のために、様々な学習機会の中から、自分で学ぶ手段や方法を選んで行う学習のことをいいます。

生涯学習の活動は、学校や社会の中で意図的、組織的な活動として行われるだけでなく、文化活動、スポーツ活動、家庭教育、趣味・レクリエーション活動、ボランティア活動、地域づくり活動など自主的、主体的に行われるものがあります。

この生涯学習活動によって、市民一人ひとりの資質が高まり、その活動が豊かな社会の実現、まちづくりへと発展することが期待されます。

三浦市では、市民一人ひとりが生き生きと学び続け、生涯にわたって生きがいとゆとりを持って、豊かで充実した生活を営むことのできる生涯学習社会の実現を図ることを目標に、今回、「三浦市生涯学習計画」を策定し、本市における生涯学習活動の総合的な推進を図っていきます。

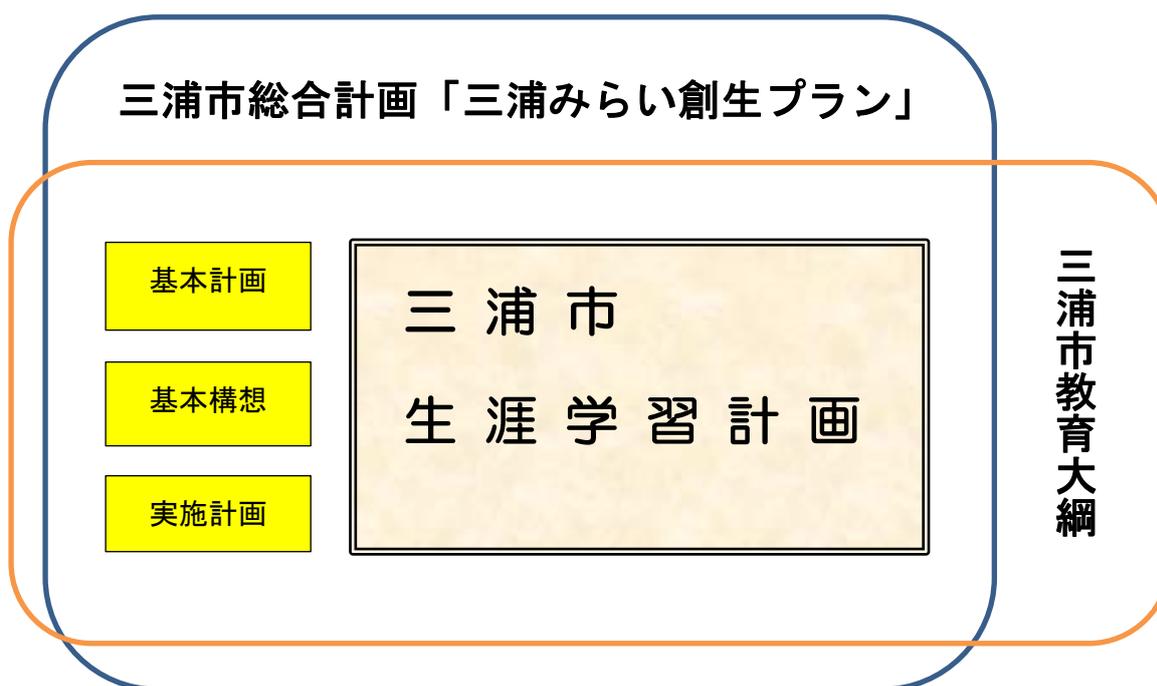
第2節 本計画の位置づけ

本計画は、第4次三浦市総合計画「三浦みらい創生プラン」の個別計画として定めるものです。

また、三浦市教育大綱では、基本理念である「三浦らしい教育」の実現に向け、「生涯学習の推進」を初めとし、生涯学習関係の様々な取り組みについて基本目標を設定しています。

これまでの事業を引き続き展開するとともに、社会環境の変化を適切にとらえつつ、三浦市総合計画及び三浦市教育大綱と整合を図り、生涯学習施策を推進していきます。

三浦市生涯学習計画関係図



第3節 計画の期間

本計画の期間は、平成30年度～平成37年度までの8年間とします。ただし、実施にあたり諸情勢に変化が生じた場合は、必要に応じて随時見直しを図るものとします。

第4節 生涯学習の捉え方

平成18年に改定された教育基本法では、生涯学習の理念を「国民一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と規定しています。

高齢化と少子化が一層進み、人口の減少、核家族化の進行、社会環境の変化等、生涯学習を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

また、近年、市の役割として「身近な地域における教育支援や生涯学習などの場・機会の提供」が求められています。

本計画では、生涯学習をより効果的に展開していくという視点から総合的な指針を定め、各部署が既に行っている事業に反映させていくことはもとより、今後の事業展開に活かしていきます。

さらに、本市が推進していく生涯学習の基本施策を示すことにより、市民や各種団体などとの協働を深め、生涯学習の円滑な推進を図ります。

第2章 本市の現状と課題

第1節 三浦市の人口の動き

1 三浦市の人口

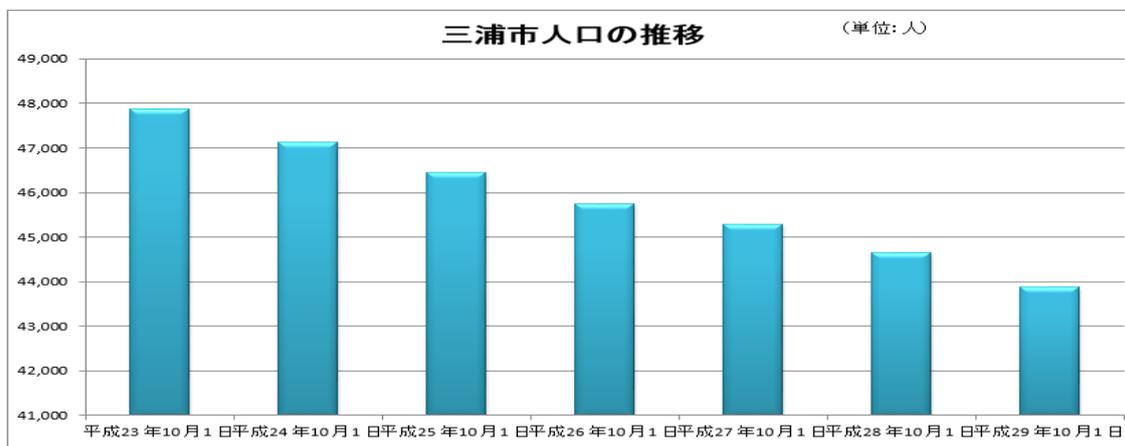
三浦市は、三浦半島の最南端に位置し、三方を海に囲まれていることから、海洋性の温暖な気候に恵まれ、農業・漁業の第1次産業を基幹産業に、観光等の振興にも取り組んでいます。

昭和30年1月1日に、三崎町、南下浦町及び初声村の2町1村が合併し、三浦市が誕生しました。昭和の時代にはマグロの町として脚光を浴び、人口も年々増加し、平成6年に54,339人とピークを迎えましたが、近年の日本の人口動態と同じく、徐々に人口が減少して、平成29年10月1日現在では、43,877人であり、年々減少傾向にあります。

三浦市人口推移（表1）

年次	人口(人)
平成23年10月1日	47,880
平成24年10月1日	47,141
平成25年10月1日	46,440
平成26年10月1日	45,748
平成27年10月1日	45,289
平成28年10月1日	44,651
平成29年10月1日	43,877

【資料：三浦市統計月報】



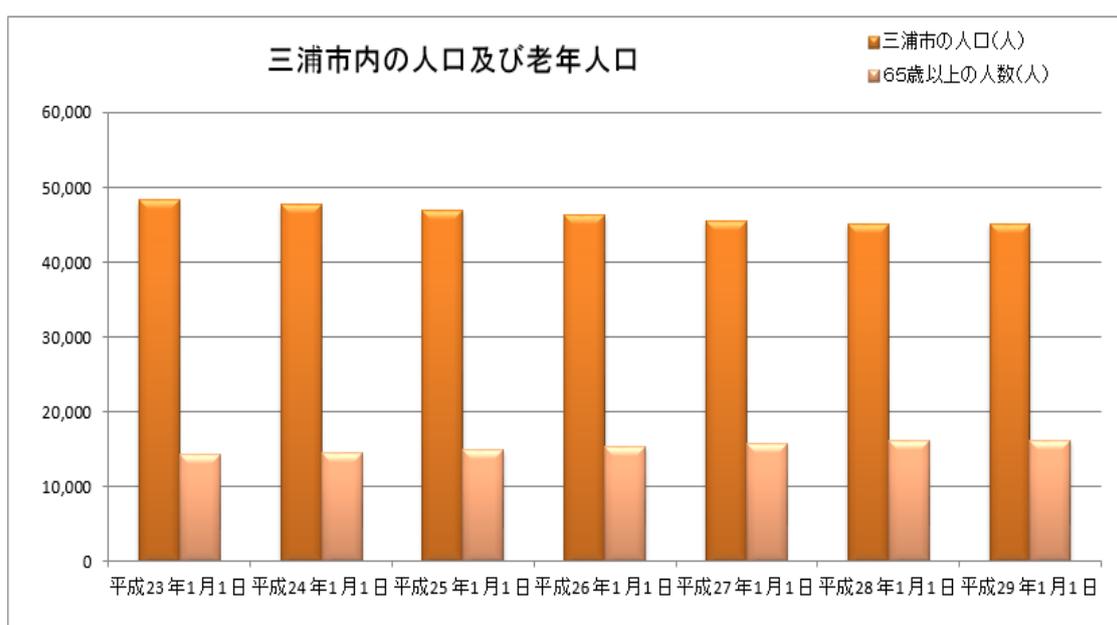
2 高齢者の人数

65歳以上の人口は、近年増加傾向にあり、平成29年1月1日現在、三浦市の人口に対する割合は37.01%となっており、今後、65歳以上の人口の割合は更に伸びてくるものと推測しています。

三浦市内における老年人口の割合（表2）

年次	三浦市の人口 (人)	65歳以上の人数 (人)	人口に対する65歳 以上の割合(%)
平成23年1月1日	48,296	14,246	29.50
平成24年1月1日	47,695	14,431	30.26
平成25年1月1日	46,944	14,925	31.79
平成26年1月1日	46,283	15,376	33.22
平成27年1月1日	45,558	15,792	34.66
平成28年1月1日	45,183	16,163	35.77
平成29年1月1日	44,446	16,449	37.01

【資料：神奈川県年齢別人口統計調査】



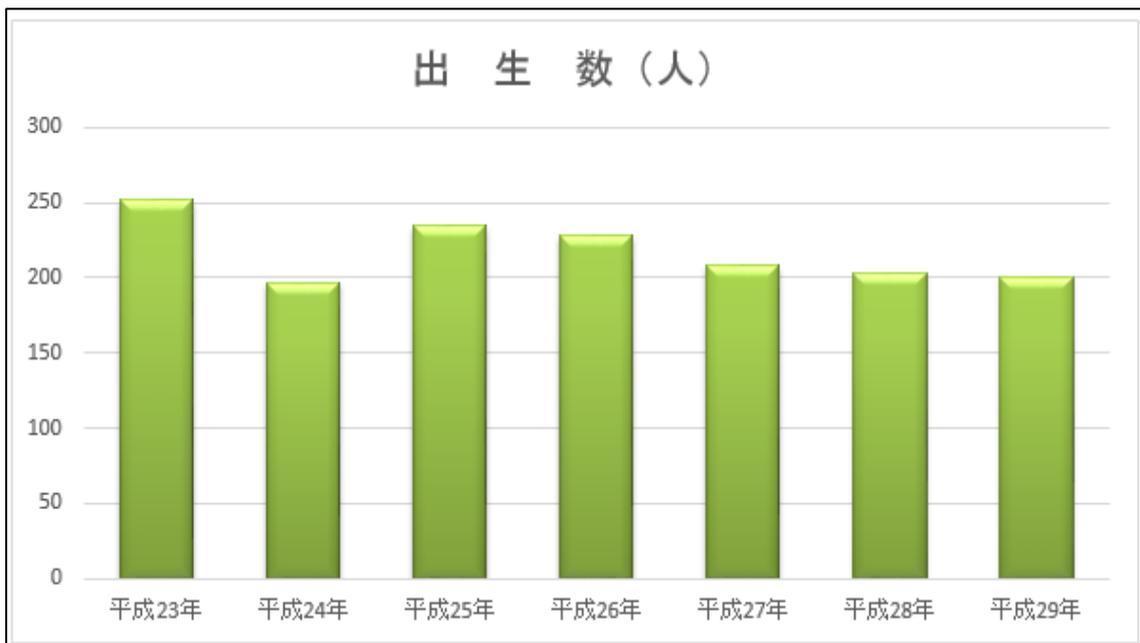
3 出生した人数

三浦市において出生した人数については、平成23年から平成29年の間では、平成23年が一番多く、近年は200人台前半を推移しています。

三浦市の出生人数（表3）

年次	出生数（人）
平成23年1月から12月	252
平成24年1月から12月	197
平成25年1月から12月	235
平成26年1月から12月	228
平成27年1月から12月	208
平成28年1月から12月	203
平成29年1月から12月	201

【資料：三浦市統計月報より】



4 年齢3階級別の人数

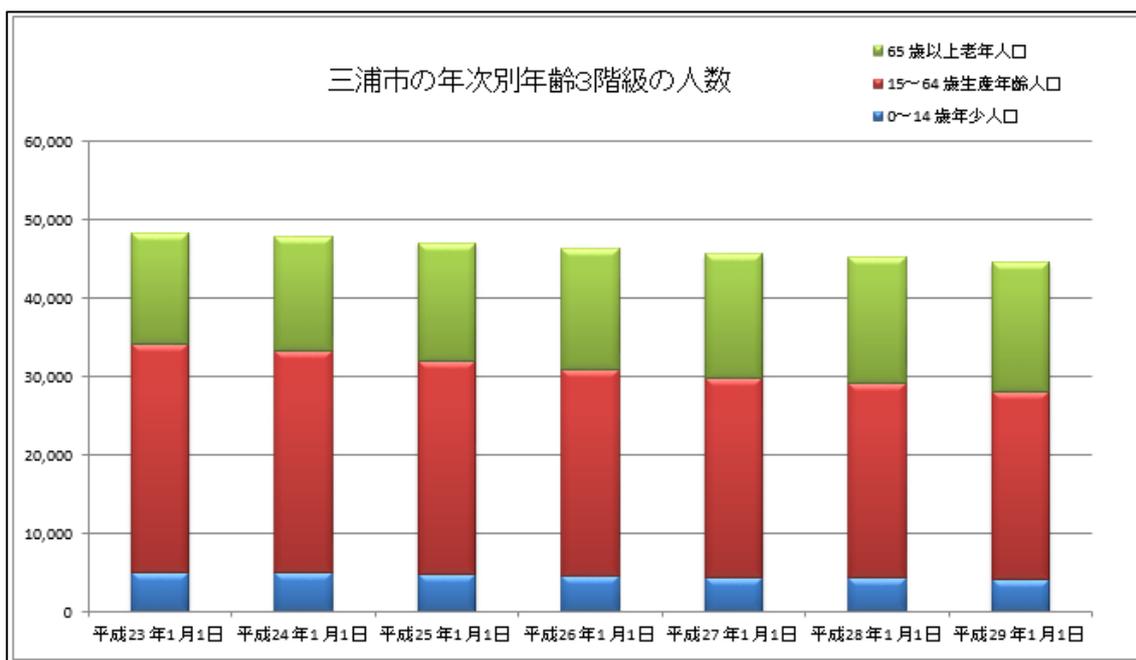
(表1) から (表3) までのとおり、三浦市は、65歳以上の高齢者の人数が増えている一方で出生人数が減少しています。市全体の人口も減少傾向にあります。今後もその傾向が続いていくことが推測されます。

三浦市の年次別年齢3階級の人数 (表4)

年次	0～14歳 年少人口		15～64歳 生産年齢人口		65歳以上 老年人口		合計
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
平成23年	5,100	10.56	28,950	59.94	14,246	29.50	48,296
平成24年	5,005	10.49	28,259	59.25	14,431	30.26	47,695
平成25年	4,772	10.17	27,247	58.04	14,925	31.79	46,944
平成26年	4,611	9.96	26,296	56.82	15,376	33.22	46,283
平成27年	4,430	9.72	25,336	55.61	15,792	34.67	45,558
平成28年	4,280	9.47	24,740	54.76	16,163	35.77	45,183
平成29年	4,101	9.23	23,896	53.76	16,449	37.01	44,446

(注) 年齢不詳については、生産年齢人口に含めています。(各年1月1日)

【資料：神奈川県年齢別人口統計調査】



第2節 生涯学習関連施設

本市が管理する主な生涯学習関連施設は、社会教育・文化施設、スポーツ施設併せて14施設が整備されています。

社会教育・文化施設

NO	施設名	所在地
1	南下浦市民センター	南下浦町上宮田 3274
2	初声市民センター	初声町入江 200
3	市民ホール	三崎 5-3-1
4	図書館（本館）	城山町 1-1 第2分館 1階
5	図書館（南下浦分館）	南下浦町上宮田 3274
6	図書館（初声分館）	初声町入江 200
7	白秋記念館	三崎町城ヶ島 374-1
8	上宮田児童会館	南下浦町上宮田 516-2
9	旧城ヶ島分校 海の資料館	三崎町城ヶ島 411
10	文化財収蔵庫	初声町入江 146

スポーツ施設

NO	施設名	利用施設	所在地
1	潮風スポーツ公園 （三浦スポーツ公園）	野球場	初声町下宮田 451-1
		テニスコート 2面	初声町下宮田 391
		多目的グラウンド	初声町下宮田 446-1
2	飯盛調整池公園	テニスコート 1面	初声町下宮田 602
3	潮風アリーナ（総合体育館）	アリーナ、武道場、トレーニングルーム等	初声町入江 169
4	三浦市水泳プール	（休場）	白石町 22-28

第3節 本市の生涯学習の取組みと方針

本市では、豊かな生涯学習社会をめざし、課題等を整理し、生涯学習の推進に資する下記の取組みを行っています。

1 三浦市文化祭事業（文化スポーツ課）

- ・市民が心豊かな生活を送れるよう、多様で幅広い文化活動の場を提供し、個性ある地域文化作りを促進します。

三浦市文化祭の実施について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
三浦市文化祭来場者数	2,600人以上

- ・毎年10月から12月にかけて市民ホール等にて三浦市文化祭を開催しています。三浦市ホームページ、三浦市民（広報紙）、ポスター等にて、多くの方に来場してもらえるよう、三浦市文化連盟と連携を取り実施していきます。

目標値は、平成28年度の実績数(2,306人)の110%以上である2,600人以上を目標とします。

○課題等

- ・三浦市文化連盟の加盟会員の減少



文化展



合唱祭

2 白秋記念館管理運営事業（文化スポーツ課）

- ・北原白秋に関する資料等を白秋記念館で公開し、三浦市ゆかりの偉人の功績を称えるとともに、市民への文化の振興と向上を図っていきます。

白秋記念館について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
白秋記念館来館者数	13,500人以上

- ・毎年、県内外から多くの方に来場をいただいています。特別展の開催や三崎白秋会と連携を取り、多くの方に来場していただけるような取り組みを行っていきます。目標値は、平成28年度の実績数(11,055人)の120%以上である13,500人以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



白秋記念館

3 学校図書館ボランティア等講座事業（文化スポーツ課）

- ・市内の小中学校で学校図書ボランティア等を行っていただいている方の技術の向上や交流を深めることを目的として、ボランティア講座を実施していきます。

学校図書ボランティア等の講座について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
受講者の満足度	100%

- ・読み聞かせの基礎や図書整理の仕方等についての講座を実施します。目標値は、受講いただいた方のうち、満足した（大変良かった・よかった）という割合が100%となることを目標とします。

○課題等

- ・毎回の講座の内容の精査（テーマを変える、同じテーマであっても内容を充実させます。）
- ・アンケート等から受講いただいた方が求めている講座の内容、実施時期等を検討していきます。
- ・本市の実情にあった内容の講座を実施していきます。



講座（読み聞かせ基礎）



講座（図書の修繕）

4 読み聞かせ事業（文化スポーツ課）

- ・乳幼児期などの早期から子ども達が本に親しむ機会を多く設け、読書への関心を育てながら自主的に読書活動ができる環境づくりを行う手法である「読み聞かせ」の必要性について学び、体験することで、子どもだけでなく親子で「読み聞かせ」を楽しむきっかけを作り、家庭での読書活動推進を実施していきます。

読み聞かせについて

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
受講者の満足度	100%

- ・子ども課が実施している「みまぐっこ」にて、読み聞かせボランティアの方にご協力をいただき、お父さん、お母さん、赤ちゃんに読み聞かせを行っています。
- ・目標値は、保護者の方のうち、満足した（とても興味を持てた・興味を持つことが出来た）という割合が100%となるものとします。

※みまぐっこ・・・子ども課の事業：0歳児のための赤ちゃんパパ・ママたちの交流の場

○課題等

- ・アンケート等から保護者のニーズを把握



ボランティアの方による読み聞かせ

5 社会教育講座事業（文化スポーツ課・南下浦市民センター・初声市民センター）

- ・南下浦市民センター及び初声市民センターを主な会場として、生涯学習を推進するための各種社会教育講座を実施していきます。

南下浦市民センター社会教育講座について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
受講者の満足度	100%

- ・子どもから高齢の方、また、親子で参加できる講座を開催していきます。講座の内容は、座学をはじめ、屋内外で体験できる講座を行っていきます。目標値は、受講いただいた方のうち、満足したという割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・市民のニーズ、時代の要請に応じた社会教育学習の充実
- ・三浦市ならではの生涯学習活動の充実
- ・個人的生活の充実のための講座
- ・自己の知識、技術、経験を高め、個人的生活の充実を求めるもの
【例】体操、料理、絵画、音楽などの趣味・教養講座の受講、サークル活動
- ・社会教育講座に関する情報発信の充実
現在、施設内でのポスターの掲示、三浦市民（広報紙）、三浦市ホームページ等で行っています。引き続き多くの方が目に留まるような方法を模索しながら情報発信を行います。



体操教室



親子農業体験

初声市民センター社会教育講座について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
受講者の満足度	100%

- ・ 子どもから高齢の方、また、親子で参加できる講座を開催していきます。児童期家庭教育学級（みちしお学級）では、座学や体験できる講座を行いながら親子のふれあいを図っていきます。定番となっている料理教室では、三浦の特産物などを使用したメニューを考えていきます。目標値は、受講いただいた方のうち、満足したという割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・ 市民のニーズ、時代の要請に応じた社会教育学習の充実
- ・ 三浦市ならではの生涯学習活動の充実
- ・ 個人的生活の充実のための講座
- ・ 自己の知識、技術、経験を高め、個人的生活の充実を求めるもの
【例】体操、料理、絵画、音楽などの趣味・教養講座の受講、サークル活動
- ・ 社会教育講座に関する情報発信の充実
現在、施設内でのポスターの掲示、三浦市民（広報紙）、三浦市ホームページ等で行っています。引き続き多くの方が目に留まるような方法を模索しながら情報発信を行います。



親子やきもの教室



子ども料理教室

6 三浦市民ホール事業（文化スポーツ課）

- ・三浦市民ホールを運営することにより、音楽・演劇・映画会・展示会など市民の文化活動の場を提供し、市民に文化・芸術と触れ合う機会を創出します。

三浦市民ホールについて

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
三浦市民ホールの利用者数	17,500人以上

- ・市民ホールは、演奏会や演劇などのイベントや市民団体の発表の場、市の主催事業など幅広く利用されている施設です。指定管理者の独自事業の実施等により、利用者の増加を目指します。

標値は、平成28年度の実績数(15,790人)の110%以上である17,500人以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



三浦市民ホール

7 指定文化財保存管理助成事業（文化スポーツ課）

- ・指定文化財所有者等に助成をすることにより、本市の貴重な有形文化財等の保存・管理や民俗芸能の保存・継承・公開を図っていきます。

国指定文化財について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
国指定文化財の件数	4件以上

- ・現在、国指定文化財は、「チャッキラコ」、「三戸のオショロ流し」、「赤坂遺跡」、「諸磯の隆起海岸」の4件があり、現状以上の指定を目標値とし4件以上としました。

※チャッキラコは、平成21年9月30日にユネスコ無形文化財遺産に登録

○課題等

- ・指定文化財の保存
- ・文化財所有者の負担軽減
- ・伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成



三戸のオショロ流し



チャッキラコ

県指定文化財について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
県指定文化財の件数	12件以上

- ・ 現在、県指定文化財は、「菊名の飴屋踊り」をはじめとして、11件の指定があり、現状の件数より増やすことを目標にし、目標値を12件以上としました。

○課題等

- ・ 指定文化財の保存
- ・ 文化財所有者の負担軽減
- ・ 伝統文化・郷土芸能を守る
ことと後継者の育成



菊名の飴屋踊り

市指定文化財について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
市指定文化財の件数	28件以上

- ・現在、市の指定文化財は、平成29年度に指定した「海南神社夏例大祭」をはじめとして、現在24件の指定があり、現状の件数より増やすことを目標にし、28件以上としました。

○課題等

- ・指定文化財の保存
- ・文化財所有者の負担軽減
- ・伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成



いなりっこ



海南神社面神楽

8 三浦市伝統芸能等伝承振興事業（文化スポーツ課）

- ・チャッキラコ三崎昭和館にてチャッキラコをはじめとする伝統芸能等に関する資料等を展示及び公開、保存、情報提供し、伝統芸能等の伝承・振興の充実を図っていきます。

チャッキラコ三崎昭和館について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
チャッキラコ三崎昭和館 来場者数	13,000人以上

- ・チャッキラコは、平成21年9月30日にユネスコ無形文化財遺産に登録され、当館には、毎年、県内外から多くの方に来場いただいております。一般展示のほかにチャッキラコ特別展等を年数回開催しています。引き続き、当館のPRや特別展の充実を図り、来場者の増加を目指します。目標値は、平成28年度の実績数(11,491人)の110%以上である13,000人以上を目標とします。

○課題等

- ・伝統文化・郷土芸能を守ることと後継者の育成



チャッキラコ三崎昭和館

9 文化財施設維持管理事業（文化スポーツ課）

- ・文化財収蔵庫、旧城ヶ島分校海の資料館及び赤坂弥生学習室を公開することにより、市民等へ郷土の歴史・文化に関する学習の場を提供しています。

文化財収蔵庫について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
文化財収蔵庫来場者数	200人以上

- ・毎年、県内外から来場いただいております。展示は、農具・漁具・民具・考古収蔵資料の展示をしています。

引き続き、当館のPR等の充実を図り、来場者の増加を目指します。

目標値は、平成28年度の実績数(91人)の200%以上である200人以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



文化財収蔵庫



旧城ヶ島分校海の資料館について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
旧城ヶ島分校海の資料館来場者数	600人以上

- ・旧城ヶ島分校海の資料館は、昭和6年9月、三崎尋常高等小学校分教場として建設されました。昭和22年に三崎小学校城ヶ島分校と改称され、昭和45年3月まで三崎小学校の分校として使われてきた校舎を保存し、現在、海の資料館として使用しています。

展示物は、昔、使用されていた船や漁具等の展示をしています。

引き続き、当館のPR等の充実を図り、来場者の増加を目指します。

目標値は、平成28年度の実績数(364人)の150%以上である600人以上を目標とします。

※旧城ヶ島分校は、昭和62年1月30日に市文化財に指定

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



旧城ヶ島分校海の資料館

赤坂弥生学習室について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
赤坂弥生学習室来場者数	350人以上

- ・初声市民センター内にある赤坂弥生学習室は、赤坂遺跡で出土した遺物や資料の展示を行っています。

引き続き、当館のPR等の充実を図り、来場者の増加を目指します。

目標値は、平成28年度の実績数(112人)の300%以上である350人以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



赤坂弥生学習室

10 わんぱく相撲大会事業（文化スポーツ課）

- ・ わんぱく相撲大会を開催し、児童の体力づくりと健全育成を図り、あわせて相撲競技の理解と普及を図っていきます。

わんぱく相撲大会について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
わんぱく相撲参加者人数	165人以上
わんぱく相撲参加団体数	40団体以上

- ・ 初声小学校に隣接した若宮相撲場にて、毎年、「わんぱく相撲」を実施しています。相撲競技を通じ、児童の体力づくりと健全育成を目指します。また、引き続き、関係機関等と協力を図ります。
目標値は、平成28年度の実績数（163人・39団体）概ねの現状維持以上を目標とします。

○課題等

- ・ 現在の取り組みを継続しながら、参加者のニーズに沿った大会の実施や内容の充実
- ・ 関係団体等と企画段階から十分に連携し、参加者の視点にたった事業の展開を図っていきます。



わんぱく相撲

11 市民スポーツ大会事業（文化スポーツ課）

- ・市民相互の親睦と市民の体力づくりを図ることを目的に市民スポーツ大会を開催していきます。

市民スポーツ大会について

○目標の設定等

市民スポーツ大会（三崎地区） 会場：三崎中学校

指 数	平成37年度目標
市民スポーツ大会参加者数	1,000人以上

市民スポーツ大会（南下浦地区） 会場：南下浦中学校

指 数	平成37年度目標
市民スポーツ大会参加者数	1,000人以上

市民スポーツ大会（初声地区） 会場：初声小学校

指 数	平成37年度目標
市民スポーツ大会参加者数	1,800人以上

- ・三崎、南下浦、初声の3会場で、毎年、「市民スポーツ大会」を実施しています。この大会を通じて、市民のみなさんが体力や年齢に応じた運動やスポーツに親しみ、健康でいられるよう、また、地域の交流を深めていただくことを目的に実施しています。引き続き、地域の方や関係機関等と連携を図り、実施していきます。

目標値は、平成28、27年度とも雨天により未実施のため、平成26年度の実績数（三崎地区1,000人、南下浦地区1,000人、初声地区1,800人）以上を目標値とします。

○課題等

- ・現在の取り組みを継続実施しながら、市民ニーズに沿った大会の実施をしていきます。
- ・地域の方や関係団体等と企画段階から十分に連携し、市民スポーツ大会市民の視点にたった事業展開を図っていきます。



12 城ヶ島駅伝競走大会事業（文化スポーツ課）

- ・市民の健康増進や体力づくりを図るとともに、競技力向上を目指し、城ヶ島駅伝競走大会を実施していきます。

城ヶ島駅伝競走大会について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
城ヶ島駅伝競走大会の参加チーム数	135チーム以上

- ・三浦市陸上競技協会が主催する事業であり一般市民レベルの大会になります。

教育委員会として共催し、多く方に参加をしていただき、健康・体力づくりと競技力向上を目指し、今後も実施していきます。

目標値は、平成28年度の実績数(135チーム)の現状維持以上を目標とします。

○課題等

- ・現在の取り組みを継続実施しながら、ニーズに沿った大会の実施をしていきます。
- ・関係団体等と企画段階から十分に連携し、参加者の視点にたった事業の展開を図っていきます。



城ヶ島駅伝競走大会

13 学校体育施設開放事業（文化スポーツ課）

- ・社会体育の普及・振興を図ることを目的として、屋内運動場・グラウンド及びプールの学校体育施設を開放していきます。

学校体育施設について

○目標の設定等

屋内運動場 場所：市内小中学校体育館

指 数	平成37年度目標
利用者数	61,000人以上

グラウンド 場所：市内小中学校グラウンド

指 数	平成37年度目標
利用者数	30,000人以上

プール 場所：三崎・南下浦・初声中学校

指 数	平成37年度目標
利用者数	1,300人以上

- ・学校のスポーツ施設（屋内運動場、グラウンド、プール）を開放することによりスポーツ活動に参加する市民の拡大を図っていきます。
引き続き、関係機関等と連携を図り、利用者の増加を目指します。
目標値は、平成28年度の実績数（屋内運動場60,230人、グラウンド29,622人、プール1,241人）の現状維持以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備

14 スポーツ施設運営管理事業（文化スポーツ課）

- ・市民スポーツの活動拠点としての役割を担っている三浦市総合体育館（潮風アリーナ）を多くの個人及びスポーツ団体等が利用できるよう運営をしていきます。

三浦市総合体育館（潮風アリーナ）について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
三浦市総合体育館（潮風アリーナ）利用者数	155,000人以上

- ・三浦市総合体育館（潮風アリーナ）は、市民のスポーツ・レクリエーション並びに文化の振興を図るための施設であり、多くの方に利用していただいています。

現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの予約申し込みを行なっています。

指定管理者の独自事業の実施等により、利用者の増加を目指します。

目標値は、平成28年度の実績数（136,670人）の110%以上である155,000人以上を目標とします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



三浦市総合体育館

15 姉妹都市交流事業（青少年教育課）

- ・姉妹都市である長野県須坂市の子ども達との相互訪問を通して、お互いの友情を深めるとともに、合同宿泊や民泊を含めた交流体験等を行い、集団生活による世代間交流や自立心のある青少年を育成していきます。

須坂市との交流事業について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
参加者の満足度	100%

- ・須坂市の子ども達と合同宿泊を行ない、オリエンテーリングや海や山に関する体験等を通じて、子ども同士の交流を深めていきます。
目標値は、参加いただいた方のうち、満足したという割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・現在の取り組みを継続実施しながら、須坂市との実情に沿った取り組みが出来るようにしていきます。
- ・須坂市や関係機関等と企画段階から十分に連携し、両市の友好親善に向けた事業の展開を図っていきます。



そば打ち体験（須坂市）



交流会（三浦ふれあいの村）

16 青少年姉妹都市国際交流事業（青少年教育課）

- ・国際姉妹都市であるオーストラリア・ヴィクトリア州ウォーナンブール市との青少年の派遣と受入れによる相互交流を通して、お互いの文化・風土等への理解を深めるとともに、国際的視野を持つ青少年を育成していきます。

ウォーナンブール市との交流事業について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
参加者の満足度	100%

- ・毎年、実施しているウォーナンブール市に青少年を派遣・受入れをすることにより、その国・市の教育、文化、生活習慣等の理解と青少年同士の交流を深めていきます。

目標値は、参加いただいた方のうち、満足したという割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・現在の取り組みを継続実施しながら、ウォーナンブール市との実情に沿った取り組みが出来るようにしていきます。
- ・ウォーナンブール市や関係機関等と企画段階から十分に連携し両市の友好親善に向けた事業の展開を図っていきます。



市長表敬訪問（ウォーナンブール市 日本庭園）



茶道体験（三浦臨海高校）

17 子どもの船事業（青少年教育課）

- ・海に囲まれた本市の特性を生かし、子ども達が海に関する知識や技術について実体験することにより、心身ともに健康なみうらっ子の育成を目指します。

子どもの船事業について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
参加者の満足度	100%

- ・神奈川県立海洋科学高等学校の実習船「湘南丸」にて体験航海し、船内の見学や海洋観察実習等を通じて海に関する知識等を学んでいきます。
目標値は、参加いただいた方のうち、満足したという割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・現在の取り組みを継続実施しながら、今後も神奈川県立海洋科学高等学校と連携し、現状に沿った取り組みが出来るようにしていきます。
- ・神奈川県立海洋科学高等学校や関係機関等と企画段階から十分に連携し、参加者の視点にたった事業の展開を図っていきます。



湘南丸体験航海・海洋観察実習

18 図書収集整理閲覧事業（図書館）

- ・生涯学習の場として、市民が学びやすい図書館環境の整備を行い、幅広い分野の図書館資料の収集・閲覧・貸借等による蔵書の充実を図るとともに、みうらっ子ライブラリーを開催していきます。

図書館事業について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
利用者の満足度	100%

- ・図書館は、本館、南下浦分館、初声分館の3館で業務を行っています。季節を感じるおはなし会や楽しいイベントを行う「みうらっ子ライブラリー」の開催や10代の若者向けコーナーの設置等を行ない、多くの方に図書館を利用していただける取り組みを行っていきます。目標値は、利用者アンケートに参加いただいた方のうち、満足及びおおむね満足の割合が100%となるものとします。

○課題等

- ・老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備
- ・図書館資料の充実



みうらっ子ライブラリーの開催



10代の若者向けコーナー設置

19 公民館フェスティバル事業（南下浦市民センター）

- ・ 公民館で自主活動を行っているグループの活動発表と地域住民との交流の場を設け、公民館活動の充実を図っていきます。

南下浦市民センター公民館フェスティバルについて

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
来場者数	3,600人以上

- ・ 地域に根ざした芸術文化の創作活動や団体相互の交流・発表などの機会を拡充し、文化活動を一層活性化するとともに、市民の文化意識の高揚を図っていき、多くの方に来場していただくような取り組みを実施していきます。

目標値は、平成28年度の実績数(3,533人)の100%以上である3,600人以上を目標とします。

○課題等

- ・ 現在の取り組みを継続実施しながら、参加者及び来場者のニーズに沿った公民館フェスティバルを実施していきます。
- ・ 出展関係団体等と企画段階から十分に調整をし、市民の視点にたった事業の展開を図っていきます。



南下浦市民センター公民館フェスティバル

20 南下浦市民センター維持管理事業（南下浦市民センター）

- ・ 公民館としての南下浦市民センターの維持管理を行い、生涯学習活動の推進の場を提供していきます。

南下浦市民センターの利用について

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
利用者数	81,000人以上

- ・ 南下浦市民センターでは、市民を対象とした各種講座やイベントを実施するとともにサークル等の活動の場としても活用されており、公民館として、その果たす役割は非常に大きく、生涯学習及び地域づくりの拠点とも言うべき施設となっています。

現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの申し込みも行なっています。また、利用者が快適に施設を使用できるよう努めていきます。目標値は、平成28年度の実績数(80,850人)の100%以上である81,000人以上を目標とします。

○課題等

- ・ 老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



南下浦市民センター

21 初声市民センターまつり事業（初声市民センター）

- ・ 公民館で自主活動を行っているグループの活動発表と地域住民との交流の場を設け、公民館活動の充実を図っています。

初声市民センターまつりについて

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
来場者数	4,300人以上

- ・ 地域に根ざした芸術文化の創作活動や団体相互の交流・発表などの機会を拡充し、文化活動を一層活性化するとともに、市民の文化意識の高揚を図っていき、多くの方に来場していただくような取り組みを実施していきます。

目標値は、平成28年度の実績数(4,270人)の100%以上である4,300人以上を目標とします。

○課題等

- ・ 現在の取り組みを継続実施しながら、参加者及び来場者のニーズに沿ったセンターまつりを実施していきます。
- ・ 出展関係団体等と企画段階から十分に調整をし、市民の視点にたった事業の展開を図っていきます。



初声市民センターまつり

22 初声市民センター維持管理事業（初声市民センター）

- ・ 公民館としての初声市民センターの維持管理を行い、生涯学習活動の推進の場を提供しています。

初声市民センターについて

○目標の設定等

指 数	平成37年度目標
利用者数	51,000人以上

- ・ 初声市民センターでは、市民を対象とした各種講座やイベントを実施するとともにサークル等の活動の場としても活用されており、公民館として、その果たす役割は非常に大きく、生涯学習及び地域づくりの拠点とも言うべき施設となっています。

現在、利用者の利便性を図るために、インターネットでの申し込みも行なっています。また、利用者が快適に施設を使用できるよう努めていきます。目標値は、平成28年度の実績数(50,176人)の100%以上である51,000人以上を目標とします。

○課題等

- ・ 老朽化が進む施設の計画的な維持管理、より良い環境の整備



初声市民センター

第3章 市が目指す生涯学習

第1節 生涯学習の取り組み

市民一人ひとりが生き生きと学び、生きがいとゆとりを持った豊かで充実した生活を営むことのできる生涯学習社会の実現に向けて、下記の視点を重視して取り組みを進めます。

事業を展開していくなかでP D C Aサイクルのもと進行します。また、社会的情勢・多様化する市民ニーズの変化を検証しながら、必要に応じて事業を進めていきます。

※P D C Aサイクル・・・Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）の4段階を繰り返し、事業を改善していくもの。

1 生涯学習の情報提供

文化・スポーツ・ボランティア関係のサークルの活動紹介やイベント案内など情報収集し提供していきます。

また、社会教育講座の開催についても情報提供をしていきます。

三浦市民（広報紙）や、市のホームページを活用、また、ポスター、チラシ等にて多くの方が生涯学習に興味を持っていただけるように、生涯学習グループ間の交流のきっかけづくりの取り組みを進めます。

- 三浦市民（広報紙）にて情報提供（サークルなび、社会教育講座等）
- ホームページにて情報提供（サークルなび、社会教育講座等）
- 市民センター及び図書館等での配架（サークルなび等）
- 市民センター等にて各サークルのイベントの案内、募集案内等の掲示
- 市民センター等にて社会教育講座の開催の案内の掲示

2 生涯学習活動の場の提供

生涯学習活動の推進を図るため、施設を活用し、生涯学習活動の場を提供していきます。

○社会教育・文化施設

（市民ホール・南下浦市民センター、初声市民センター、図書館等）

○スポーツ施設（三浦市総合体育館（潮風アリーナ）等）

3 学習成果の発表の機会充実

三浦市文化祭や公民館フェスティバル等の活動内容や成果を発表する機会の充実を図ります。

○三浦市文化祭

市民が芸術・文化にふれあえる環境づくりとともに三浦市文化連盟等の日頃の活動成果の発表の場として開催する。（市民ホールほか）

○公民館フェスティバル・市民センターまつり

公民館を利用するサークル・団体の日頃の活動成果の発表の場として、また、地域間の交流を深める。（南下浦市民センター、初声市民センター）

4 各種講座、自然体験、スポーツイベント等の充実

現在、さまざまな学習ニーズが発生しています。いろいろな分野の社会教育講座、自然体験、スポーツイベント、海外交流・都市間交流等を通じて、子どもたちに多様な学びと体験の機会を提供していきます。

- 南下浦市民センター、初声市民センターや野外における各種の社会教育講座の充実（体操、料理、絵画、音楽などの趣味等の講座、いじめやSNS等の現在に則したテーマの講座、農業体験等）
- 自然体験・観察やスポーツなど体験型学習の提供（親子の農業体験、小網代の森の観察、城ヶ島駅伝走大会、わんぱく相撲等）
- 青少年の海外交流・都市間交流の実施（姉妹都市ウォーナンブール、須坂市）

5 歴史文化の伝統と活用

市内の文化財を適切に保存・公開し、多くの方に伝えるための情報発信し、文化遺産と歴史について認識してもらうための機会の充実を図ります。

- チャッキラコ関係資料の展示及び公開、保存、情報の提供と三浦市の伝統芸能や伝統行事等に関する資料の展示及び公開、保存、情報の提供（チャッキラコ三崎昭和館）
- 文化財・歴史理解のための学習機会の提供（文化財収蔵庫、赤坂弥生学習室、旧城ヶ島分校海の資料館、白秋記念館）
- 社会教育講座【歴史講座】の開催（南下浦市民センター、初声市民センター）
- 貴重な重要文化財の保存や民俗芸能の保存・継承・公開を図るうえでの助成（管理奨励交付金の活用）

6 読書活動の推進

市民が日常生活の中で本にふれる環境を整備し、読書を通じて豊かな人間性を育めるまちづくりを目指します。『第二次三浦市子ども読書活動推進計画』に基づいて、子どもたちの読書活動の推進に努めます。

- 家庭・地域・学校で読書を楽しめる事業の推進
- ボランティア研修など読書活動に関わる人への支援
- 図書館ホームページで本の検索、本の予約の受付
- 図書館資料の充実
- みうらっ子ライブラリーの開催
- 読書感想文展覧会の開催
- 読書感想画展覧会の開催
- 読み聞かせ（みまぐっこ）の開催

資 料 編

白秋記念館ほか6つの施設でのアンケートの結果

※平成28年度実施分

(1) 白秋記念館来館者アンケート

	男性	女性	無回答	計
性別	5人	7人	4人	16人
割合	31.3%	43.8%	25.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答	計
年代	0人	2人	0人	0人	4人	5人	4人	1人	0人	16人
割合	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	31.3%	25.0%	6.3%	0.0%	100.0%

	市内	県内市外	県外	無回答	計
お住まいの地区	0人	8人	8人	0人	16人
割合	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

	北原白秋に興味がある	近くに来た	ツアー	研究・学習	無回答	計
来館目的	6人	8人	1人	1人	0人	16人
割合	37.5%	50.0%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%

	初めて	年1回	年数回	数年に1回	無回答	計
来館頻度	12人	0人	1人	3人	0人	16人
割合	75.0%	0.0%	6.3%	18.8%	0.0%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
施設・設備について	7人	6人	2人	0人	0人	1人	16人
割合	43.8%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	100.0%
開館日・開館時間	5人	6人	3人	0人	0人	2人	16人
割合	31.3%	37.5%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%	100.0%
展示等の内容	7人	7人	1人	0人	0人	1人	16人
割合	43.8%	43.8%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	100.0%
総合的満足度	7人	6人	2人	0人	0人	1人	16人
割合	43.8%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	100.0%

- ・年代は、50歳から70歳代の方が多く来館いただいている。
- ・来館者は、県内市外と県外からの人が多い。
- ・来館頻度は、初めてという方が半数以上を占めている。
- ・開館日・開館時間については、「良い」という回答をいただいている。
- ・施設自体は、老朽化しているが、設備及び展示について「とても良い」という回答をいただいております、総合満足度についても同様に「とても良い」という回答をいただいている。

(2) 三浦市民ホール利用者アンケート

	男性	女性	無回答	計
団体代表者	6人	8人	0人	14人
割合	42.9%	57.1%	0.0%	100.0%

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答	計
団体代表者(年代)	0人	2人	4人	2人	3人	1人	1人	1人	14人
割合	0.0%	14.3%	28.6%	14.3%	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%	100.0%

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	県内地区	県外地区	無回答	計
団体活動場所	5人	1人	2人	3人	3人	0人	14人
割合	35.7%	7.1%	14.3%	21.4%	21.4%	0.0%	100.0%

※活動場所が、複数箇所の場合あり。

	初めて	年1回	年2回	数年に1回	無回答	計
利用頻度	3人	5人	3人	3人	0人	14人
割合	21.4%	35.7%	21.4%	21.4%	0.0%	100.0%

	発表会	展示室	練習会	講演・研修会	その他	計
利用目的	8人	0人	1人	1人	5人	15人
割合	53.3%	0.0%	6.7%	6.7%	33.3%	100.0%

※利用目的が、複数箇所の場合あり。

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
施設・設備について	2人	8人	4人	0人	0人	0人	14人
割合	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
施設の貸出方法	2人	8人	4人	0人	0人	0人	14人
割合	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
利用料金	2人	6人	6人	0人	0人	0人	14人
割合	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
開館日・開館時間	3人	9人	2人	0人	0人	0人	14人
割合	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総合的満足度	2人	11人	1人	0人	0人	0人	14人
割合	14.3%	78.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

- ・利用者団体の活動場所としては、三崎地区が一番多い、県内外での活動を行っている団体の方も利用をいただいている。
- ・利用頻度については、初めての利用団体は、20%、残りの80%の団体は、1回以上の利用をいただいている。
- ・利用目的は、発表会が53.3%と大半を占めている。
- ・施設関係については、すべての問いで、「良い」という回答をいただいております、総合的満足度も同様に「良い」をいただいている。

(3) 旧城ヶ島分校海の資料館来館者アンケート

	男性	女性	無回答	計
性別	4人	1人	0人	5人
割合	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答	計
年代	0人	0人	0人	0人	5人	0人	0人	0人	0人	5人
割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	市内	県内市外	県外	無回答	計
お住まいの地区	0人	4人	1人	0人	5人
割合	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%

	初めて	年1回	年数回	数年に1回	無回答	計
来館頻度	4人	0人	0人	1人	0人	5人
割合	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまり良くない	悪い	無回答	計
施設・設備について	1人	3人	0人	0人	0人	1人	5人
割合	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%
開館日・開館時間	2人	0人	1人	1人	1人	0人	5人
割合	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	100.0%
総合的満足度	3人	1人	1人	0人	0人	0人	5人
割合	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

- ・年代は、50歳代が一番多く、県外、市外の来館者が多い。また、来館は、初めてという方の割合が80.0%となっている。
- ・施設自体は、老朽化しているが、「良い」という回答をいただいております。総合的満足度について「とても良い」という回答をいただいております。

(4)三浦市総合体育館利用者アンケート

	男性	女性	計	無回答
利用者	88人	277人	365人	9人
割合	24.1%	75.9%	100.0%	

	10歳代以下(中学生以下)	10歳代以上(高校生以上)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳～64歳	65歳代以上	計	無回答
男性年代	7人	1人	5人	13人	17人	7人	9人	29人	88人	9人
割合	8.0%	1.1%	5.7%	14.8%	19.3%	8.0%	10.2%	33.0%	100.0%	
女性年代	10人	1人	9人	35人	61人	37人	41人	83人	277人	
割合	3.6%	0.4%	3.2%	12.6%	22.0%	13.4%	14.8%	30.0%	100.0%	

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	横須賀市	その他	無回答	計
お住まいの地区	93人	55人	108人	94人	12人	12人	374人
割合	24.9%	14.7%	28.9%	25.1%	3.2%	3.2%	100.0%

	ほぼ毎日	週1回	週2回	週3～4回	月1回以下	月2回	はじめて	無回答	計
利用頻度	1人	210人	59人	24人	13人	49人	3人	15人	374人
割合	0.3%	56.1%	15.8%	6.4%	3.5%	13.1%	0.8%	4.0%	100.0%

	メインアリーナ	研修室	第1武道場	第2武道場	会議室	トレーニングルーム	無回答	計
利用施設	102人	95人	48人	36人	12人	50人	31人	374人
割合	27.3%	25.4%	12.8%	9.6%	3.2%	13.4%	8.3%	100.0%

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	未回答	計
建物及び各利用施設・設備	168人	169人	28人	0人	9人	374人
割合	44.9%	45.2%	7.5%	0.0%	2.4%	100.0%
備品及び器具等	164人	160人	30人	3人	17人	374人
割合	43.9%	42.8%	8.0%	0.8%	4.5%	100.0%
施設の管理実施状況	169人	162人	20人	1人	22人	374人
割合	45.2%	43.3%	5.3%	0.3%	5.9%	100.0%
総合評価	121人	219人	15人	2人	17人	374人
割合	32.4%	58.6%	4.0%	0.5%	4.5%	100.0%

- ・年代は、男女とも65歳以上の方が多く、利用者は、初声地区の方が多く利用をいただいている。
- ・利用者の頻度としては、「週に1回」が一番多く、団体サークル等の定期的な練習やトレーニングルームの利用等が考えられる。
- ・施設の利用は、メインアリーナ、多目的に利用できる研修室、トレーニングルームの順に多い。
- ・施設関係については、すべての問いで、「満足・ほぼ満足」という回答を多くいただいております、総合的満足度も同様に「ほぼ満足」の回答をいただいております。

(5) 三浦市図書館利用者満足度集計結果

	男性	女性	無回答	計
性別	94人	178人	9人	281人
割合	33.5%	63.3%	3.2%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答	計
年代	62人	11人	27人	34人	36人	55人	56人	0人	281人
割合	22.1%	3.9%	9.6%	12.1%	12.8%	19.6%	19.9%	0.0%	100.0%

	市内	市外	無回答	計
お住まいの地区	263人	14人	4人	281人
割合	93.6%	5.0%	1.4%	100.0%

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	数年に1回	初めて	無回答	合計
利用頻度	9人	57人	162人	37人	7人	5人	4人	281人
割合	3.2%	20.3%	57.7%	13.2%	2.5%	1.8%	1.4%	100.0%

①本館の開館時間(午前9時～午後5時、火・金曜日は午後7時まで)

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない	無回答	計
開館時間	34人	16人	1人	0人	0人	2人	53人
割合	64.2%	30.2%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%

②南下浦分館の開館時間(午前10時～午後5時、火・金曜日は午後7時まで)

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない	無回答	計
開館時間	32人	30人	12人	2人	4人	5人	85人
割合	37.6%	35.3%	14.1%	2.4%	4.7%	5.9%	100.0%

③初声分館の開館時間(午前10時～午後5時、火・金曜日は午後7時まで)

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない	無回答	計
開館時間	59人	47人	18人	11人	6人	2人	143人
割合	41.3%	32.9%	12.6%	7.7%	4.2%	1.4%	100.0%

	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない	無回答	計
休館日(毎週月曜日・月末・祝日)	118人	103人	29人	10人	9人	12人	281人
割合	42.0%	36.7%	10.3%	3.6%	3.2%	4.3%	100.0%
貸出冊数(4冊まで)	133人	93人	29人	15人	8人	3人	281人
割合	47.3%	33.1%	10.3%	5.3%	2.8%	1.1%	100.0%
貸出期間(15日間)	134人	113人	10人	10人	10人	4人	281人
割合	47.7%	40.2%	3.6%	3.6%	3.6%	1.4%	100.0%
図書の量(蔵書数)	62人	77人	68人	51人	19人	4人	281人
割合	22.1%	27.4%	24.2%	18.1%	6.8%	1.4%	100.0%
雑誌のタイトル数	55人	79人	33人	30人	59人	25人	281人
割合	19.6%	28.1%	11.7%	10.7%	21.0%	8.9%	100.0%
新聞のタイトル数	69人	82人	22人	22人	75人	11人	281人
割合	24.6%	29.2%	7.8%	7.8%	26.7%	3.9%	100.0%
資料の予約・リクエスト	88人	97人	17人	5人	54人	20人	281人
割合	31.3%	34.5%	6.0%	1.8%	19.2%	7.1%	100.0%
館内設備、居心地、使いやすさ	101人	112人	34人	18人	10人	6人	281人
割合	35.9%	39.9%	12.1%	6.4%	3.6%	2.1%	100.0%
総合的な満足度について	67人	132人	36人	13人	7人	26人	281人
割合	23.8%	47.0%	12.8%	4.6%	2.5%	9.3%	100.0%

- ・年代は、10歳代の利用が多く、利用頻度については、「月に数回」という利用が最も多い。
- ・開館時間については、すべての図書館で「満足」という回答を多くいただいている。
- ・休館日、貸出冊数、貸出期間については、「満足」という回答を多くいただいております、蔵書、雑誌、新聞の数、予約及び館内設備等についても「おおむね満足」の回答を多くいただいている。

(6) 南下浦市民センター利用者アンケート

	男性	女性	無回答	計
性別	19人	181人	0人	200人
割合	9.5%	90.5%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	10歳未満	無回答	計
年代	0人	1人	26人	13人	16人	67人	65人	12人	0人	0	200人
割合	0.0%	0.5%	13.0%	6.5%	8.0%	33.5%	32.5%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	横須賀市	その他	無回答	計
お住まいの地区	20人	116人	28人	24人	7人	5人	200人
割合	10.0%	58.0%	14.0%	12.0%	3.5%	2.5%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまりよくない	わるい	無回答	計
施設や設備の状況	8人	25人	86人	71人	10人	0人	200人
割合	4.0%	12.5%	43.0%	35.5%	5.0%	0.0%	100.0%
施設の貸出方法	11人	32人	133人	10人	3人	11人	200人
割合	5.5%	16.0%	66.5%	5.0%	1.5%	5.5%	100.0%
利用料金	12人	34人	93人	15人	4人	42人	200人
割合	6.0%	17.0%	46.5%	7.5%	2.0%	21.0%	100.0%
開館日・開館時間	9人	44人	98人	8人	1人	40人	200人
割合	4.5%	22.0%	49.0%	4.0%	0.5%	20.0%	100.0%
総合的満足度	17人	42人	98人	21人	4人	18人	200人
割合	8.6%	21.0%	49.1%	10.4%	1.8%	9.1%	100.0%

- ・年代は、60歳以上の方が多く、利用者の性別は女性の方が多い。
- ・施設関係については、すべての問いで、「ふつう」という回答を多くいただいており、総合的満足度も同様に「ふつう」という回答をいただいている。

(7) 初声市民センター利用者アンケート

	男性	女性	無回答	計
性別	32人	168人	0人	200人
割合	16.0%	84.0%	0.0%	100.0%

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	10歳未満	無回答	計
年代	0人	1人	9人	5人	11人	88人	74人	12人	0人	0	200人
割合	0.0%	0.5%	4.5%	2.5%	5.5%	44.0%	37.0%	6.0%	0.0%	0.0%	100.0%

	三崎地区	南下浦地区	初声地区	横須賀市	その他	無回答	計
お住まいの地区	58人	34人	82人	24人	2人	0人	200人
割合	29.0%	17.0%	41.0%	12.0%	1.0%	0.0%	100.0%

	とても良い	良い	ふつう	あまりよくない	わるい	無回答	計
施設や設備の状況	5人	48人	102人	35人	10人	0人	200人
割合	2.5%	24.0%	51.0%	17.5%	5.0%	0.0%	100.0%
施設の貸出方法	7人	60人	120人	9人	4人	0人	200人
割合	3.5%	30.0%	60.0%	4.5%	2.0%	0.0%	100.0%
利用料金	10人	52人	121人	14人	3人	0人	200人
割合	5.0%	26.0%	60.5%	7.0%	1.5%	0.0%	100.0%
開館日・開館時間	6人	80人	105人	9人	0人	0人	200人
割合	3.0%	40.0%	52.5%	4.5%	0.0%	0.0%	100.0%
総合的満足度	12人	67人	104人	14人	3人	0人	200人
割合	6.0%	33.5%	51.9%	7.0%	1.7%	0.0%	100.0%

- ・年代は、60歳以上の方が多い、来場者は、初声地区の方が多いが、三崎地区の方の利用者も多いことが分かる。
- ・施設関係については、すべての問いで、「ふつう」という回答を多くいただいており、総合的満足度も同様に「ふつう」という回答をいただいている。

I 基本理念

「三浦らしい教育」の実現

三浦らしい教育とは、三浦の良さである、地域力を生かした教育です。都会とは違い、三浦には昔ながらの、地域で子どもを育てる力が残っています。地域の教育力を生かし、「学校・家庭・地域の協働により、心豊かで、たくましいみうらっ子の育成」を目指す取り組みです。

大きな特色としては、『みうら学』を学ぶことを推進します。
『みうら学』とは、「海洋教育発祥の地」としての伝統ある海洋教育はもとより、恵み豊かな大地に根ざした「農」、自然や歴史など数多くある三浦のすばらしさについて学ぶものです。

II 基本目標 ～三浦らしい教育の実現のために～

1 みうらっ子を育む教育力の向上

2 義務教育環境の充実

3 みうらっ子を地域で育む風土づくり

4 生涯学習の推進

5 スポーツ・レクリエーション活動の促進

6 歴史文化の伝承と活用

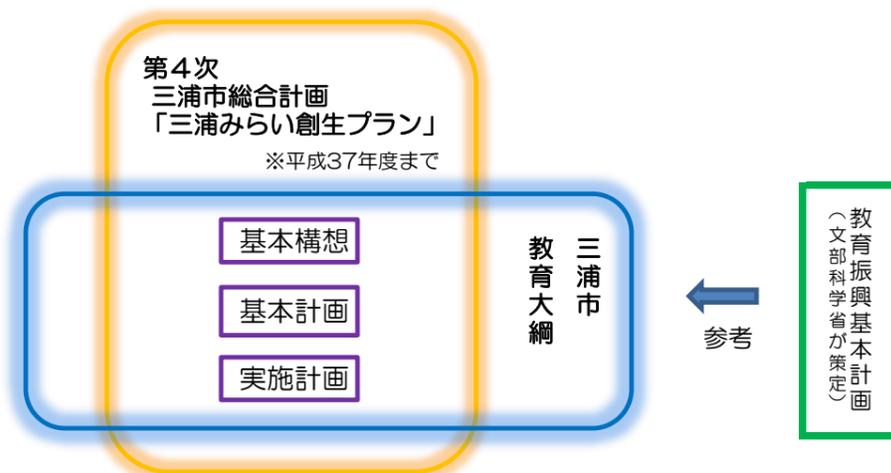
7 市民文化の活動の基盤づくり

III 大綱の期間

平成29年4月 ～ 平成38年3月

※大綱の期間は、第4次三浦市総合計画「三浦みらい創生プラン」（平成29年度～平成37年度）の期間と対応します。

IV 大綱の位置付け



大綱は、教育基本法に基づき策定される国の教育振興基本計画を参考にするとともに第4次三浦市総合計画に即する形で策定しています。

1 みうらっ子を育む教育力の向上

- 郷土三浦を愛する心を育むため、海洋教育の推進等地域と連携した教育を進めます。
- 地域に開かれた学校づくりをめざし、地域への情報発信の充実に努め、地域の教育力を生かして、総合的な学習の時間や朝の読み聞かせ等における外部指導者の協力を推進します。
- 児童・生徒が心身ともに健やかに学べる環境を充実し、長期に休むことなく楽しく学んでいる児童・生徒を増やします。
- 児童・生徒にとってわかりやすく、興味を高める特色のある学習環境を充実し、授業に対する満足度を向上させます。
- 学習のための教具教材、情報環境を整備し、その充足度を向上させます。
- 障害のある児童・生徒も等しく学べる、障害に応じた教育指導体制を充実し、その充足度を向上させます。
- 高いレベルの研究成果が出せるよう、教職員・教育委員会の指導力、情報発信力の強化に取り組みます。
- 児童・生徒の健全な発達に寄与する学校給食を充実し、地産地消による食育を推進します。

2 義務教育環境の充実

- 学校施設的环境を整備し、児童・生徒及び保護者の安心感を高めます。
- 小中学校の適正な規模及び配置を検討し、教育環境の充実を図ります。

3 みうらっ子を地域で育む風土づくり

- 青少年の健全育成をめざした地域活動・イベント等の参加機会を拡充し、三浦市に愛着と誇りを感じる青少年を増やします。
- 地域における子どもたちの見守り環境を整備し、児童・生徒が災害や犯罪に巻き込まれない安全な環境を、関係団体との連携等により維持するとともに、問題行動のある子どもを減らします。
- 家庭環境・家計状況等にかかわらず児童・生徒が等しく教育を受けるための官民協働による支援のしくみを充実させます。

4 生涯学習の推進

- 社会教育に携わる人材や団体を支援し、多くの市民が生きがいを実感できるような生涯学習活動・イベント等を活発に開催します。
- 市民の生涯学習ニーズに対応し多くの市民に利用してもらえるよう図書館や視聴覚ライブラリー等の適切な運営に努めます。

5 スポーツ・レクリエーション活動の促進

- 快適で便利なスポーツ施設等を提供することによりスポーツ活動に参加する市民を拡大します。
- スポーツ大会やレクリエーションなどのイベントの開催支援の取り組みを充実することにより、スポーツやレクリエーションを楽しむ市民を拡大します。

6 歴史文化の伝承と活用

- 三浦市の固有の文化財を大切に活動を進めるとともに、多くの人に伝えるための情報を発信し、歴史文化を伝承する市民及び文化財等に親しむ人を拡大します。

7 市民文化の活動の基盤づくり

- 居住地区を問わない全市民参加型イベントの開催を支援し、文化活動に参加する市民を拡大します。
- 市民交流拠点の整備など市民の文化活動が活発に行える場を充実し、文化活動に参加する市民を拡大します。
- 三浦市を誇りに思う市民と他都市との交流活動を促進し、文化・交流活動に参加する市民を拡大します。

策定委員

『三浦市社会教育委員会議委員』

役職	所 属 等	氏 名
議 長	学識経験者	青木 建
副議長	三浦市文化連盟会長	袖山 武彦
委 員	学識経験者	笹谷 月慧
委 員	学識経験者	和田 智子
委 員	学識経験者	白勢 順子
委 員	三浦市校長会代表 (平成29年3月31日まで)	毛利 祐司
委 員	三浦市校長会代表 (平成29年4月1日から)	長 裕輔
委 員	三浦市PTA連絡協議会代表	立川 悦子

策定会議

第1回会議	平成28年5月27日
第2回会議	平成29年2月15日
第3回会議	平成29年6月14日
第4回会議	平成30年2月14日

三 浦 市 生 涯 学 習 計 画

平成30年3月策定

発 行 三浦市教育委員会

編 集 三浦市教育部文化スポーツ課

所在地 神奈川県三浦市城山町1番1号